

日田産業史展

サムライ 貢献

—— 日田史上初 産業の歴史が集う ——

能面	酪農	1946	1902	1900	1868	1817	1768	1705	1491	農業	酒造	菓子
漆芸	発電	日田	徒弟学校	日田水電	松方正義	塩谷大四郎	大蔵永常	小鹿田焼	宮園神社	陶芸	精鐵	太鼓

| 木工 | 養蚕 | 家具 | | | | | | | | 和紙 | 鍛冶 | |
| 竹工 | | | | | | | | | | | | |

開催日：令和6年3月23日(土)～31日(日) 10時～17時

会場：複合文化施設アオーゼ 多目的ホール

主催：一般社団法人 日田産業振興会 協力：大分県

協賛：日田家具工業会 日田市木材組合 九州電力株式会社

小鹿田焼協同組合

お問い合わせ：050-1048-7757 (Life design shop Areas 代行)

2024
3/23-31

日田における産業の歴史



山々に囲まれた盆地や川をイメージした展示会場



産業発展の要となった史実を詳しくパネルで詳しく紹介

各産業の歴史が一堂に集められた史上初の試み。
日田に生きた先人達の偉業を知り敬意を払い未来に繋ぐ。
あなたもその伝道師になつて頂けないでしょうか。
時代とともに途絶えた産業もあります。
しかしその業績を記憶から無くすべきではありません。
暮らしに必要なものづくりが行われ自然の恵みを利用する
現在の日田の産業は、その歴史の上に立っているからです。
自然と共に生き産業連携による共生を続けてきたその姿は、
世界に誇るべきものです。

北九州の中心に位置する日田市は、かつて幕府直轄地であり政治・経済の中心地でした。その歴史の歩みを産業の視点から調査を行い「日田産業史展」を開催することになりました。
この展示会場では日田における産業全史を記載した歴史年表を展示します。その中でも産業発展の要となつた人物や事柄にスポットを当てパネルで詳しく紹介します。
そして今まで公の場に出ることのなかつた日田の産業遺産とも言える作品や道具などを展示します。

—— 日田史上初 産業の歴史が集う ——



1491 日田の植林起源 - 宮園神社 / 1705 世界に名が知れた民陶 - 小鹿田焼 / 1768 江戸時代の農学者 - 大蔵永常 / 1817 水路による水運の発展 - 塩谷大二郎 / 1868 善育館開設に伴う酪農の始まり - 日田県知事 松方正義 / 1900 川の水流を利用した日田初の発電所 - 日田水力発電所 / 1902 漆工や養蚕などの技術者を育成 - 日田群立工業徒弟学校 / 1946 戦後の大産業 - 日田家具



会場：日田市複合文化施設 AOSE(多目的ホール)
大分県日田市上城内町 2-395 tel 0973-22-6868

日田駅より 歩いて約 20 分、車で約 5 分
バスでの移動も可能です。
日田 IC より 車で約 5 分



日田産業史 HP

